

障害者問題情報

ISSN 1343-5795

2020年度
春号
No.421

投稿

社会福祉事業のあり方通信・障タイムズ

「新型コロナウイルスの動き解説」 日本障害者センター 発行

新型コロナウイルス感染症対策に対する国への運動

国連・障害者権利委員会

COVID-19と障害者の人権に関する声明(2020.6.9)

- 障全協、日本障害者協議会(JD)緊急要望と厚労省の回答

2020(令和2)年度 第1次、第2次 補正予算
(障害保健福祉関係)

新型コロナウイルス感染症対策に関する
厚生労働省の事務連絡 **重要な事務連絡の選定**

- 感染予防基本対策
- 感染予防・衛生用品関係
- 制度更新の猶予措置
- 障害児関係(医療的ケア児の対応含む)
- 障害者医療関係
- 社会福祉事業関係

(障害福祉全般、障害者支援、障害児支援)

特集

新型コロナウイルス感染症の
国・厚生労働省の対応策

発行

障全協

(障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会)

No. **421** 季刊 障害者問題情報もくじ

特集 新型コロナウイルス感染症の 国・厚生労働省の対応策

案内 □今月の案内

解説	●「新型コロナウイルスの動き解説」	2
	社会福祉事業のあり方通信・障タイムズ 日本障害者センター 発行	

運動	●新型コロナウイルス感染症対策に対する国への運動	
	○COVID-19 と障害者の人権に関する声明	16
	【2020.6.9 国連・障害者権利委員会】	
	○障全協緊急要望 第1弾から第4弾	18
	○日本障害者協議会（JD）緊急要望と厚労省の回答 ..	22
	「障害のある人のいのち・健康・くらしを守るために」（2020.4.20）	

特集1	■2020（令和2）年度 補正予算 障害保健福祉部関係	
	【国会成立／第1次4.7、第2次5.27 社会・援護局障害保健福祉部】	
	○令和2年度第一次補正予算案	38
	新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策について	
	○令和2年度第二次補正予算案	46

(重要な事務連絡の選定)

1. 感染予防基本対策 53

- P 54 社会福祉施設等における新型コロナウイルスへの対応について
(2020年3月19日)
- P 60 「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」の改訂
について」(2020年5月11日)
- P 61 社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について
(その2)(2020年4月7日)
- P 80 「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について
(令和2年3月6日付事務連絡)」及び「社会福祉施設等におけ
る感染拡大防止のための留意点について(その2)(令和2年4月
7日付事務連絡)」に関するQ&A(その2)について(2020
年4月24日)

2. 感染予防・衛生用品関係 81

- P 82 新型コロナウイルス感染症に関連した感染症拡大防止のための衛生・
防護用品の備蓄と社会福祉施設等に対する供給について(2020年
4月7日)
- P 84 サージカルマスク、長袖ガウン、ゴーグル及びフェイスシールド、
の例外的取扱いについて(2020年4月14日)
- P 86 障害福祉サービス事業所等及び医療的ケア児等のご家庭に対する手
指消毒用エタノールの優先供給に係る留意事項について(その2)
(2020年5月18日)

3. 制度更新の猶予措置 87

- P 88 新型コロナウイルス感染症に係る障害支援区分の認定等の臨時的な
取扱いについて(2020年3月5日)
- P 89 新型コロナウイルス感染症に係る障害支援区分の認定等の臨時的な
取扱いについて(その2)(2020年4月15日)
- P 90 身体障害者手帳及び療育手帳の再認定(再判定)の取扱いについて
(2020年4月24日)
- P 91 新型コロナウイルス感染症に係る精神障害者保健福祉手帳の更新手
続の臨時的な取扱いについて(2020年4月24日)
- P 92 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた支給決定を受けるため
の申請等の取扱いについて(2020年4月30日)
- P 93 障害年金診断書の提出期限を1年間延長します(2020年4月24日)
- P 93 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための特別児童扶養手当等
業務における対応について(2020年4月24日)

P 95	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた公費負担医療等の取扱いについて（2020年4月22日）	
P 96	児童福祉法施行規則等の一部を改正する省令の公布及び施行について（2020年4月30日）	
P 97	新型コロナ感染症対策としての障害者に対する有料道路通行料金の割引措置に関する取扱いについて（周知依頼）（2020年5月1日）	
4.	障害児関係	103
P104	新型コロナウイルス感染症に係る障害児への対応について（2020年5月22日）	
P108	新型コロナウイルス感染症に係る医療的ケアを必要とする児童への対応について（その2）（2020年4月3日）	
P110	新型コロナウイルス感染症に係る医療的ケアを必要とする児童への対応について（その3）（2020年5月20日）	
5.	障害者医療関係	113
P114	新型コロナウイルス感染症に対応したがん患者・透析患者・障害児者・妊産婦・小児に係る医療提供体制について（2020年4月14日）	
P116	新型コロナウイルス感染症に係る公費負担医療の取扱いについて（2020年3月4日）	
P120	精神科医療機関における新型コロナウイルス感染症等への対応について（2020年6月2日）	
6.	社会福祉事業関係	121
1)	障害福祉全般	121
P122	緊急事態宣言後の障害福祉サービス等事業所の対応について（2020年4月7日）	
P124	緊急事態宣言後の地域生活支援事業の対応について（2020年4月7日）	
P128	在宅の一人暮らしをはじめとする見守り等の必要な障害者等に対する市町村が行う取組の実施について（2020年4月17日）	
P130	新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第7報）（2020年5月27日）	
P136	新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第8報）（2020年6月19日）	
2)	障害者支援	137
P138	新型コロナウイルスへの対応に伴う就労継続支援事業の取扱い等について（第5報）（2020年5月13日）	
P148	新型コロナウイルスへの対応に伴う就労継続支援事業の取扱い等について（第6報）（2020年6月19日）	

-
- P149 共同生活援助事業所における新型コロナウイルス感染症対策の再徹底について（2020年4月14日）
- P150 障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症発生時の具体的な対応について（2020年5月4日）
- P154 障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症発生時の具体的な対応事例について（2020年6月16日）
-

3) 障害児支援 157

- P158 「障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症発生時の具体的な対応について（令和2年5月4日付け事務連絡）」に関するQ & A（障害児入所施設関係）について（2020年5月28日）
- P159 新型コロナウイルス感染症防止のための小学校等の臨時休業に関連した放課後児童クラブ等の活用による子どもの居場所の確保について（依頼）（2020年3月2日）
- P164 新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての重症心身障害児や医療的ケア児等の受入れについて（2020年3月6日）
- P165 新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に伴う緊急一時的な障害児の受入れについて（2020年3月6日）
- P167 新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての放課後等デイサービス事業所等の対応について（その5）（2020年3月13日）
- P168 新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての障害児通所支援事業所の対応について（2020年4月2日）
- P170 緊急事態宣言が継続された場合の放課後等デイサービス事業所の対応について（2020年5月1日）
- P176 新型コロナウイルス感染症防止のための障害児通所支援に係るQ & Aについて（その1）（2020年6月19日）
- P188 緊急事態措置を実施すべき区域の指定の解除に伴う放課後等デイサービス事業所の対応について（その2）（2020年5月28日）
- P189 「緊急事態 措置を実施すべき区域の指定の解除に伴う放課後等デイサービス事業所の対応について（その2）」に係るQ & A（2020年6月3日）
-
-
-
-
-
-
-

今月の案内

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、本年1月以降、世界各地で猛威を振るい、世界保健機関（WHO）は、3月11日に、新型コロナウイルスの「パンデミック（世界的な大流行）とみなせる」と表明しました。

日本においても3月2日の学校全国一斉休校に続いて4月7日には緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出をはじめ、休業要請等が行われ、感染防止対策がとられました。

この間の自粛生活の結果、日本における爆発的な広がりは何とか食い止められつつあることから、安倍首相は、5月25日に全国的な緊急事態宣言の解除を行い、6月からは、新型コロナウイルスがあることを前提にした新しい生活様式（With コロナ）をつくり、経済活動を再開させるとしました。

その後、感染拡大は終息するかに思われましたが6月14日以降、再び感染者が増加しつつあり、感染の第2波を起こさない重要な局面を迎えています。

一方、世界的には、6月19日にこれまでの最多となる1日の感染者数が15万人を超えたことが明らかとなり、この事態を受けて、WHOのテドロス事務局長は記者会見を開き、「パンデミックは加速している」、「世界は危険な新局面に入った」という認識を示し、各国に厳重な警戒を求めるとともに、人との間隔をとり、マスクをつけることなどの対策をあらためて徹底

するよう呼びかけました。(6月20日時点のまとめによると、世界では、累計感染者数852万5042人、回復者数433万3688人、死亡者数45万6973人。日本では、累計感染者数1万7864人、死亡者数953人、退院者数1万6077人、現在感染者770人。)

こうした状況の中、第201回通常国会は、延長されることなく1月20日から6月17日の150日間で閉会されました。コロナ禍により国民生活が大打撃を受けている中での閉会には「国会を閉じるべきではない」の声があがっています。

今国会では、新型コロナウイルスの感染拡大に対応するための2020年度の第1次補正予算4兆4722億円(全国民を対象にした一律10万円の給付金支給が柱)、第2次補正予算31兆9114億円(過去最大、感染拡大の防止や治療薬の開発、医療提供体制の整備に2兆9892億円が盛り込まれた)が成立しました。

しかし、コロナ禍でより一層深刻化している貧困格差によってもたらされている生活が困難な人たちへの救済措置を即座に行なうというような対策はほとんどなく、あらためて日本の社会保障の脆弱性が、今回の補正予算の検討過程、国会審議からも明らかになっています。

今号の情報誌では、これら一連の国・厚生労働省がとった障害福祉施策関係の対応策についての資料を掲載しています。政府の緊急対策の内容を知り、こうした緊急事態に本来とられるべき対策とは何か、また、社会的弱者をつくりだす現行の社会保障・社会福祉のままで本当によいのか、こうしたことを問い直す機会にしていくなければならないといえます。
